

行政書士

? ? -WORK CONTENTS

行政書士は、官公署に提出する書類の作成や提出の代理、権利義務などに関する書類の作成や相談を主に行います。

各種の営業許可申請や建築確認申請、会社設立の手続、パスポート申請手続など、行政書士が扱える書類は約10,000種以上にのぼると言われています。業務の範囲が広いだけに、努力次第で無限に活動分野を広げることができます。

試験ガイド

試験科目 拝一式および記述式 ●試験時期／例年11月の第2日曜日

- ①行政書士の業務に関し必要な法令等 憲法、行政法、民法、商法、会社法、基礎法学
②行政書士の業務に関する一般知識等 政治・経済・社会、情報通信・個人情報保護、文章理解

合格基準 次の要件のいずれも満たした者が合格となる

- ①行政書士の業務に関し必要な法令等科目的得点が、満点の50%以上である者
②行政書士の業務に関連する一般知識等科目の得点が、満点の40%以上である者
③試験全体の得点が、満点の60%以上である者

(注)合格基準については、問題の難易度を評価し、補正的措置を加えることもある

難易度	中級
最短学習期間	6ヶ月
中大生人気学部	法学部中心
中大生最多学習スタート年次	1年生の1月

活躍のフィールド・就職先

独立開業

受験資格に制限はありません

試験令和元年度	受験者数(A)	39,821名
	合格者(B)	4,571名
	合格率(B/A)	11.5%

問い合わせ先

一般財団法人 行政書士試験研究センター

TEL 03-3263-7700

URL:<https://gyosei-shiken.or.jp>

ステップアップのために●●●行政書士の試験科目は、他の資格試験の基礎となる科目が多く、上位資格のステップとして最適です

公務員 公務員試験は、一般知識を問われる「教養試験」と法律・経済などを問われる「専門試験」と小論文で、行政書士の科目と類似しているため、行政書士の試験勉強は、そのまま公務員試験対策にもなります。

社会保険労務士 社労士は、もともと行政書士の業務分野から、労働・社会保険に関する部分を独立して行うために生まれた国家資格です。ビジネスチャンスを広げるためには労務と法務の良きアドバイザーになることがキーポイントです。行政書士は社労士の学習の基礎となっています。



生協取扱 スクール一覧

スクール	伊藤塾	LEC東京 リーガルマインド	資格の学校TAC ／Wセミナー	資格の大原	辰巳法律研究所	クレアール
行政書士	通学／通信	通学／通信	通学／通信	通学／通信	通学／通信	通信